



# まちの話題+



5月23日

## 義務教育学校創設に係る講演会

武蔵中央公民館にて、関西国際学園の経営者の中村久美子さんをお招きして行われました。中村さんが、国際社会に貢献するリーダーを育成する教育について発表。活発な質疑応答があり、熱のこもった講演会となりました。加藤正和教育長より、「講演内容を参考に、新しい義務教育学校では探究心のある子どもを育てていきたい」とお礼の言葉が述べられました。



5月25日

## 伊予野丘同窓会から国東高校3つの部活に寄付

国東高校の同窓会である、「伊予野丘同窓会」の総会がホテルベイグランド国東で開催されました。総会では、専用バスを保有する国東高校の柔道部、野球部、バレー部の3部に、10万円ずつ寄付することが決定されました。福田榮同窓会長より、3部の保護者会の代表者に寄付金が手渡されました。



5月28日

## 1日ふれあい看護体験

5月12日の「看護の日」にちなんで、国東市民病院で行われました。国東高校の看護志望の生徒5名が参加し、患者さんと触れ合いながら実際の看護現場を体験。看護部長の相部英美子さんは、「体験で看護に興味を持ってもらいたい。将来は地元の国東市民病院で一緒に働けたら嬉しい」と話していました。



5月30日

## 竹田津小 田植え体験

竹田津小学校の全児童22名が参加し、竹田津干拓で行われました。初めて田植えをした児童が多く、田んぼの感触にはしゃいでいました。今後は田んぼの観察を行い、秋には収穫したお米を使って、地域の方々と収穫祭を実施する予定です。



## 6月5日 熊毛小 芋のつるさし

熊毛小学校の1年生から4年生の21名が参加し、小学校の畑で行われました。地域のお年寄りから指導を受けながら、芋のつるを畑にさし込んでいきました。秋に実施する「熊毛っ子まつり」で、地域のみなさんに芋料理をふるまう予定です。



## 6月12日 武蔵東小 WAZA チャレンジ教室

武蔵東小学校の5年生と6年生の59名が参加し、体育館と教室で行われました。大分県職業能力開発協会より派遣された職人のみなさんの指導のもと、座布団やミニ障子などのものづくりを体験。担当の島田海晟先生は「普段目にしない職業に触れ、伝統技術に興味を持ってほしい」と話していました。



## 6月12日 県議会総務企画委員会が「里のくらし支援事業」を調査

大分県議会の総務企画委員会（木付親次委員長）は、国見町竹田津で里のくらし支援事業を行っている、竹田津くらしのサポートセンター「かもめ」を現地調査しました。総務企画委員会の皆さんは、かもめ代表の坂口弘道さんより支援事業の説明を受け、意見交換を行いました。



## 6月13日 安岐中央小 くにさき七島蘭鉢植え栽培

安岐中央小学校の5年生30名が参加し、小学校の玄関前で行われました。七島蘭工房ななつむぎの岩切千佳さんの指導で、七島蘭を鉢に植えました。これから毎日水をやり、夏休み中は鉢を自宅に持ち帰ってお世話をし、秋の収穫を目指します。5年生担任の清家利先生は、「七島蘭を自分で育てることで、地域の伝統文化に触れ、好奇心を抱いてほしい」と話していました。



## 6月14日 国東中 モノづくり体験活動

国東中学校の2年生66名が参加して、体育館で行われました。ヘルメット潜水株式会社の伊賀正男社長が講演し、夢を持って物事に取り組むことの重要性を生徒に語りかけました。後半では、ヘルメット潜水のウェットスーツ素材を使って、ラグビーボールを製作。モノづくりの楽しさを体験しました。

